

# 福島第一原子力発電所 1号機カバー解体工事 支障鉄骨撤去作業の進捗について

2016年1月8日

東京電力株式会社

# 1号機建屋カバー解体の流れ

■ 1号機建屋カバー解体工事の流れは、以下の通り。

## 準備工事

解体に必要な装置、クレーンの整備

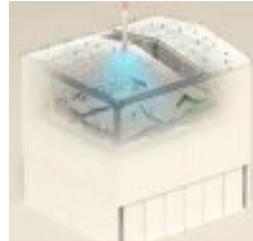
- 飛散防止剤散布 (屋根貫通散布)



- 屋根パネル1枚目取り外し
- オペフロ調査



- 屋根パネル1枚目取り外し部分から飛散防止剤散布
- オペフロ調査



- 屋根パネル残り5枚の順次取り外し
- オペフロ調査
- 飛散防止剤散布
- 風速計設置

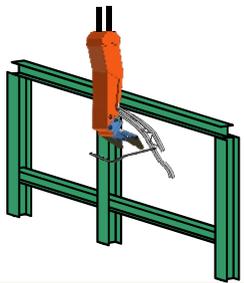


- オペフロ調査
- 飛散防止剤散布



屋根パネル撤去作業完了

- 支障鉄骨撤去 (散水設備設置のため)
- 飛散防止剤散布



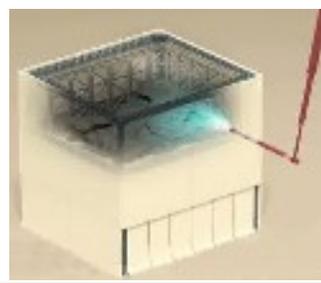
小ガレキ吸引作業  
支障鉄骨撤去作業

- 散水設備の設置
- 小ガレキの吸引
- 飛散防止剤散布



散水設備設置作業

- 飛散防止剤散布
- 壁貫通：10数力所より散布

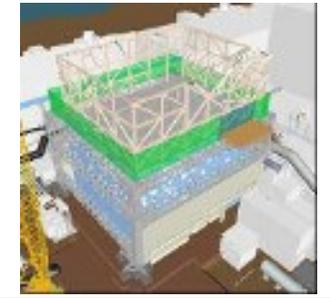


壁パネル撤去作業

- 壁パネル取り外し
- 飛散防止剤散布



- 防風シート取付等 (壁パネル解体後取付)

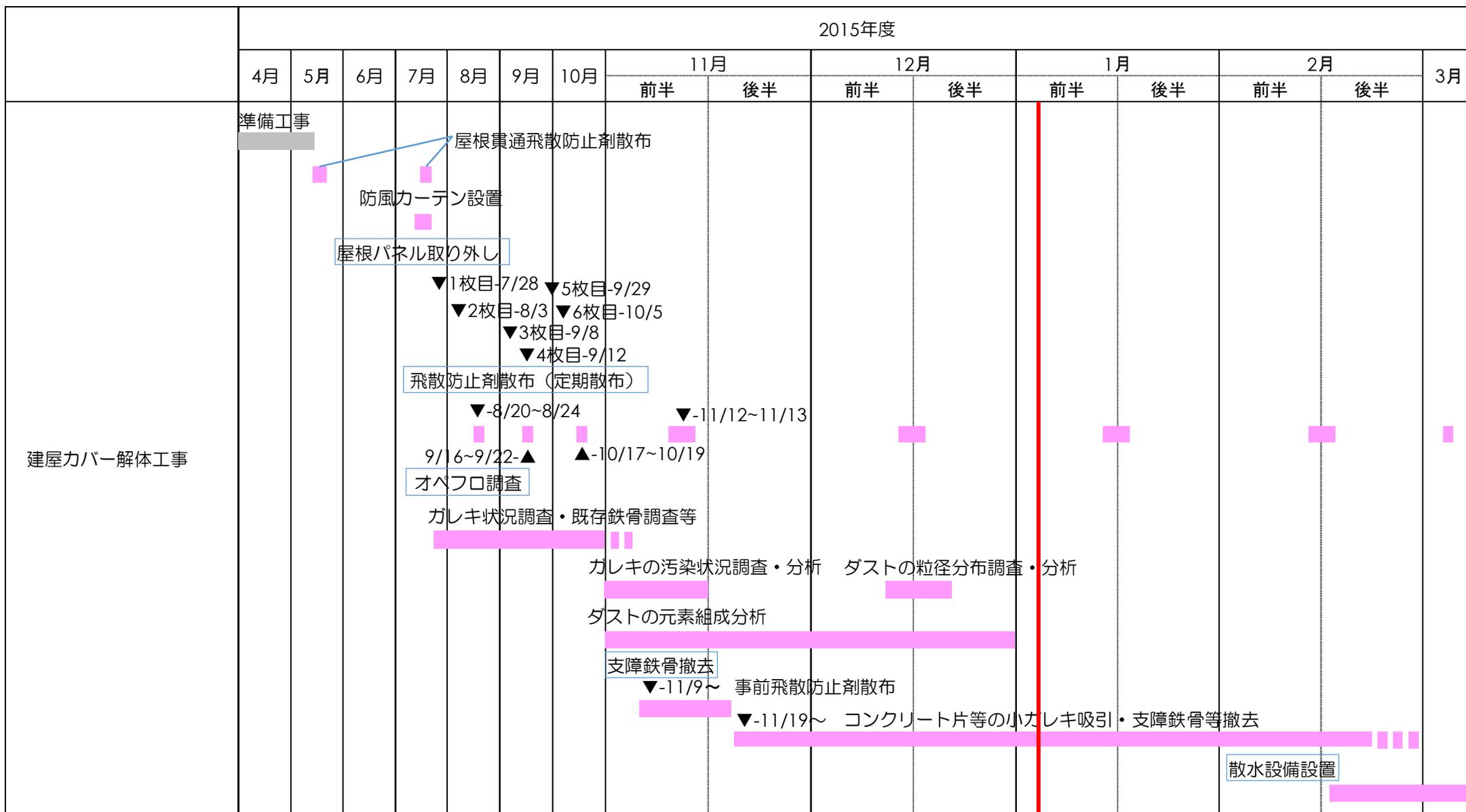


防風パネル取付

現在の工程



# 1号機建屋カバー解体工事のスケジュール



# 支障鉄骨等の撤去作業の進捗状況について

- ダスト飛散抑制対策の一つである散水設備設置に支障となる鉄骨等の撤去作業は、下記の通り進捗している。
  - ・ 事前飛散防止剤散布・・・ 2015年11月9日開始
  - ・ コンクリート片等の小ガレキ吸引・・・ 2015年11月19日開始  
〔 2016年1月8日現在、対象箇所の9割程度終了  
支障鉄骨等撤去後、残りの箇所の吸引を実施 〕
  - ・ 支障鉄骨等の撤去作業・・・ 2016年1月8日開始
- 作業開始後、現在までダストモニタ・モニタリングポストに有意な変動、警報発報なし



コンクリート片等の小ガレキ吸引状況  
(作業用カメラより撮影)



吸引前のコンクリート片等の小ガレキ状況  
(吸引装置カメラより撮影)



吸引後のコンクリート片等の小ガレキ状況  
(吸引装置カメラより撮影)

既存鉄骨梁上のコンクリート片等の小ガレキ吸引作業状況写真 (2015年12月2日撮影)

# 支障鉄骨等の撤去作業の進捗状況について

- 支障鉄骨等の撤去作業を2016年1月8日に開始。
- 狭隘な場所で且つ遠隔での操作となり、作業員には事前に十分な訓練が必要となるため、構外ヤードに訓練用施設を設置し操作訓練を実施済（2015年12月3日～12月18日）。



訓練設備写真（構外）



構外ヤードでの訓練状況



支障鉄骨等撤去装置 通信確認状況写真  
(2016年1月5日撮影)

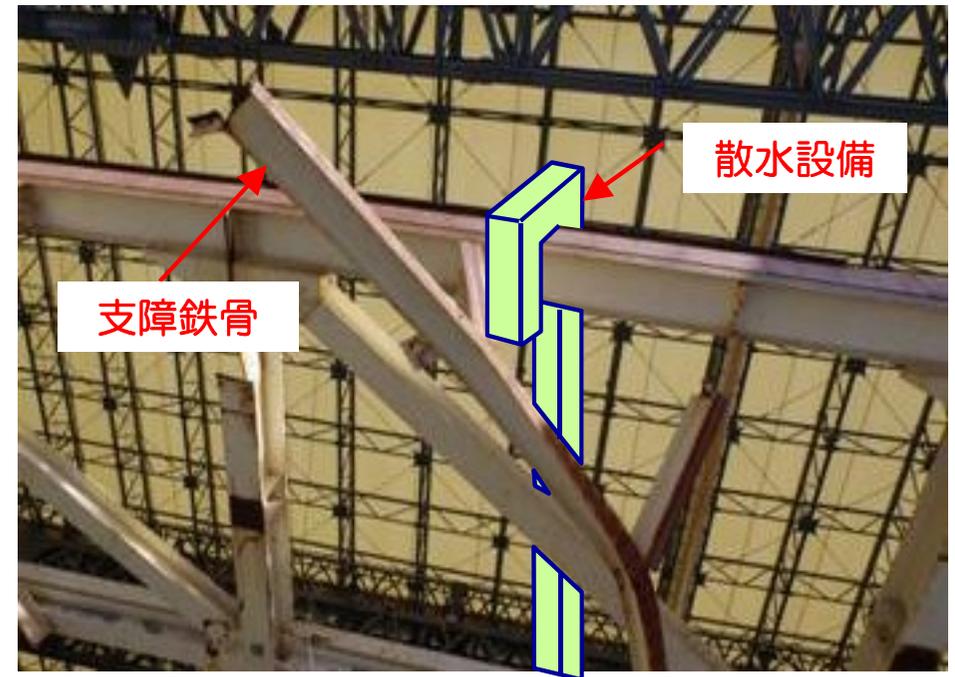
## (参考) 散水設備設置

### 散水設備

- ダスト飛散抑制対策の一つ
- ダスト濃度に有意な上昇が確認された場合、または強風が予想される場合に事前に散水しダスト飛散を抑制する。
- 設置に先立ち、原子炉建屋既存鉄骨梁上のコンクリート片等の小ガレキを吸引し、設置に支障となる鉄骨等の撤去を行う。



散水設備噴射イメージ



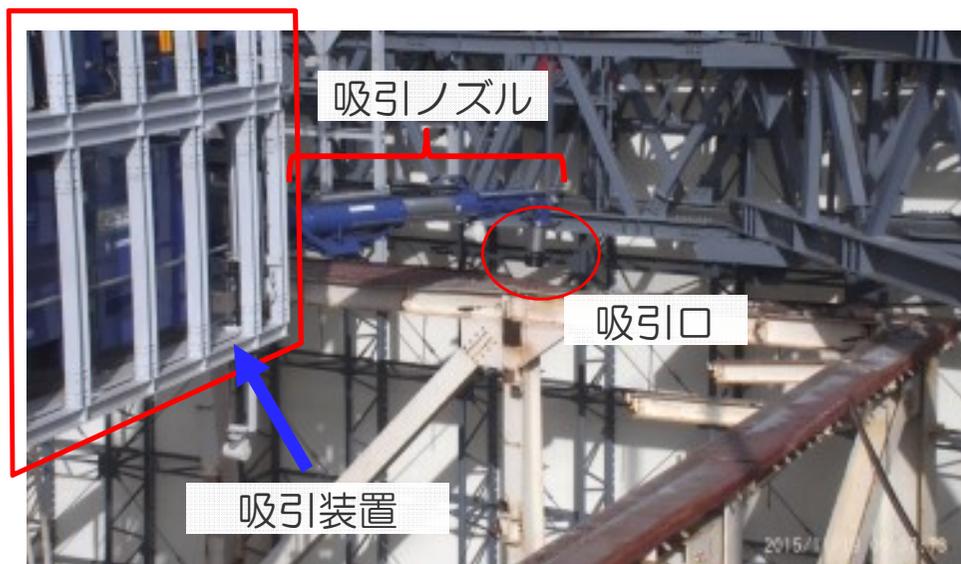
# (参考) コンクリート片等の小ガレキ吸引作業について

## コンクリート片等の小ガレキ吸引作業

- 吸引装置を使用し、既存鉄骨梁上のコンクリート片等の小ガレキを吸引する。
- 吸引装置は  
寸法：長さ6m×幅2.5m×高さ5.2m  
重量：21.5 t  
最大約25cm、約20kgまでの小ガレキを吸引可能



吸引装置全景



既存鉄骨梁上のコンクリート片等の小ガレキ吸引作業の様子（H27年11月19日撮影）

# (参考) 支障鉄骨の撤去作業について

支障鉄骨等の撤去作業は

- 切断は把持しながら切断できるカッターを使用する。
- 遠隔で操作し撤去する。



支障となる鉄骨の切断イメージ



支障鉄骨等を掴むための、アタッチメント

アームが自由に稼働

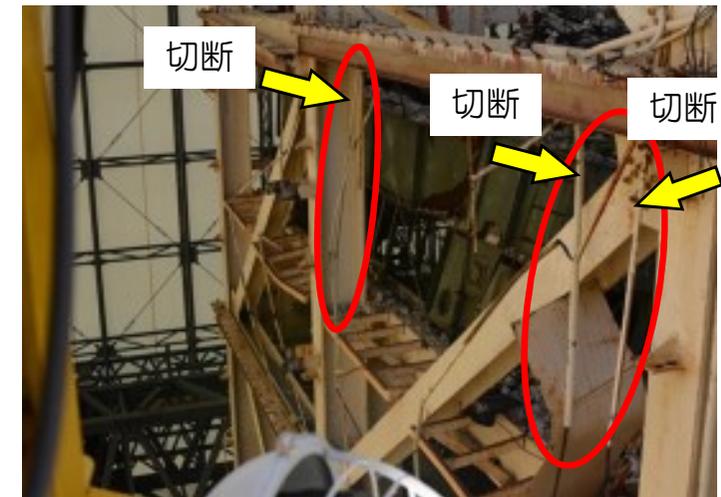
撤去装置全景



切断した際に切断した部材が落下しないよう掴む装置

支障鉄骨等をカッターで切断

把持・切断用アタッチメント全景



支障となる鉄骨等の例